



町青年のつどい協議会主催の「岐阜城のつとりウォーク」は、大成功のうちに終了し、「若者のエネルギー」を感じさせてくれました。まちづくりへの士気を鼓舞する「闘(とき)」の声、に聞こえませんか。

(岐阜城天守閣前で勝ちどきを上げるつどい協のメンバー)

中六報たる

11月号 / 1991
No. 393

武者姿の青年ら 40キロを踏破!!

夜明け前の午前5時、岩手城主竹中半兵衛の陣屋前には、かがり火がこうこうとたかれ、戦装束の若者が十数名集結。かねてから手はずどおり岐阜城乗っ取りの出陣の合図を今が今かと待ち続けていました。そこへ登場した城主竹中半兵衛は必勝を祈願。「えいえ、城のつとりウォーク」を行いました。

い　おつ」と「闘(とき)の声」を上げ、兵を率いて岐阜城を目指し出陣しました。町青年のつどい協議会は、郷士ゆかりの戦国時代の名軍師・竹中半兵衛を世に売り出し、しまちおこしに一役買おうと十月十三日、イベント「岐阜のつとりウォーク」を行いました。

知恵を出し合い 『岐阜城のつとりウォーク』大成功



▲ 美江寺の宿に着いた「のつとり一行」

頭に、約100人が岐阜城を目指して出陣。

中山道沿いに岐阜城まで約40kmのコースを歩きました。

昔ながらの渡し船で

長良川を攻め上る

中山道美江寺の宿を過ぎるころには気温も上がり、参加者もバテ気味。長良川の堤防道路では、強い西風にあおられながら小紅の渡しに到着。ここまで約7時間で全行程の約4分の3に達し、長良川上流にはっきりと見える岐阜城を眺めながら後もう少しと励まし合いました。

「小紅の渡し」は、江戸時代以前から長良川を渡る交通手段として引き継がれてきたもの。のつとりウォークの一行も渡し船に揺られムード満点、長良川を渡りました。

無欲の人、理の人、情の人

軍師 竹中半兵衛をPR

岐阜城乗っ取りに成功 高らかに勝ちどきの声

岩手を出発してから9時間たった午後2時過ぎ、一行はとうとう目指す岐阜城公園に到着。この日、公園内では「第10回岐阜市民のひろば」が開かれ、大勢の参加者で賑わう会場へ乗り込みました。

協議会の代表6人は岐阜城に上がり、町長から岐阜市長にあてた親書を岐阜城館長に手渡し、乗っ取りは大成功。城の前で高らかに勝ちどきを上げました。

一般参加者も28人が完全踏破を。最高齢は76歳の岩田直吉さん（岩手）、最年少は小学校1年の中野将君（岩手）でした。

その後、公園内の信長居館跡で神田紅さんの講談が披露され、岐阜市民に半兵衛さんをPRしました。

竹中半兵衛の名を天下にとどろかせたのは、織田信長でさえ攻めあぐねた稲葉山城の乗っ取り大事件。人質に差し出した弟の病気見舞いと称し

て、わずか十数人で稲葉山城の乗っ取りに成功しました。この史実にちなみ、つどい協ではのっとりウォークを行い半兵衛と垂井町をPRしようと企画。8月15日には全コースを歩いて下見するなど、4か月前から準備が進められてきました。

講談「竹中半兵衛一代記」も 初披露——神田紅さん熱演

12日には、文化会館で出陣式が行われ、剣舞、半兵衛音頭や女流講談師・神田紅さんによる講談「竹中半兵衛一代記」を上演しました。

出陣式では、会長が「半兵衛を全国に発信し、まちおこしの契機になれば」と力強くあいさつ。田中町長は「半兵衛さんは郷土の誇り、つどい協のみなさんがんばってください」と激励しました。

剣舞、半兵衛音頭が演じられた後、神田紅さんがさっそく登場。大ホールは立ち見もでるほどの盛況ぶり。

講談「竹中半兵衛一代記」は、岩手徳法寺住職桐山悟さんが書いた脚本を神田さんが脚色し、今回紅さん自らが初披露。軽快なテンポの語りに身振り手振りを交えて熱演。講談の後には、竹中家に縁の深い黒田藩の福岡県出身者と



▲ 一代記を熱演する神田さん

して、黒田節の舞も披露し、満員の観客席から拍手かっさいを浴びました。

神田さんは、福岡市出身で女優でもあり女流講談師として幅広く活躍中。これからは「竹中半兵衛一代記」をレパートリーに加えるとのことです。

つどい協のみなさんにとっては、このイベントの大成功が「みんなの力を結集すればこれだけのことができる」と大きな自信となったことでしょう。今後の活躍が期待されます。



▲出陣を前に威勢よく勝ちどきを上げる
半兵衛さん（竹中氏陣屋前で）

▼この装束重さ約20kg。
着て歩いた方ごくろうさま



▲岩田直吉さん（岩手）

76歳の岩田さんは参加者中最高齢。「自分の体力を試すよい機会」と参加。スポーツウェアに地下足袋で樂々と完歩。「自信がつきました」と岩田さん。



▲中野義彦さん 将宜君 卓佳君（岩手）

親子3人で参加。将宜君は7歳。義彦さんが「4万6,000歩は歩いたよ」と話すと「ぼく疲れた」と将宜君。



◀一色由美子さん 三浦佳香さん 所優希さん

岩手小学校6年生の仲良し3人組。早起きも、これだけの距離を歩くのも初めて。「完歩できてよかった」と3人そろって満足そう。



▶狙いはもちろん岐阜城



▼船に揺られ往時をしのぶ
(小糸の渡し)



▲もう少しだ、がんばれ（長良川堤防道路）

**のっとりウォーク
完歩者**

垂井から岐阜までの約40キロの行程を見事歩き通されました。ごくろうさまでした。
(敬称略)

石本俊史、石本雅宏、磯野英一、宮野孝司、吉田健一、服部真六、一色由美子、野村和貴、三浦佳香、伊藤良雄、北村生貴、北村光生、所優希、岩崎勇人、栗田拡渡辺浩司、山口則子、谷口敏子、谷口英美子、佐藤知宏、中野義彦、中野卓佳、中野将宣、川口等、岩田直吉、山口年行、平野雅博、山田法仁（以上28名）

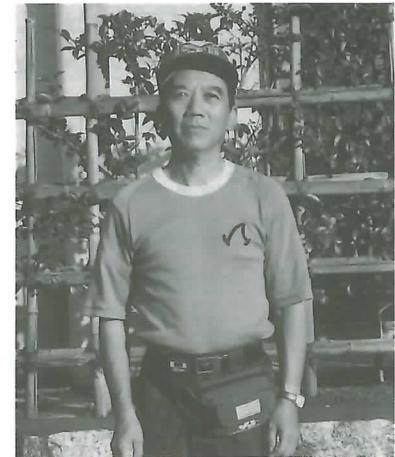


▼岐阜城館長に親書を渡す——『大成功』（岐阜城天守閣前にて）

▼とうとうやってきました岐阜城公園
足どりが軽くなります

歩くことが生きがい
マナーを守つて
楽しくウォーキング

垂井 伊藤良雄さん



根強い人気のウォーキングで、楽しみながら体力づくりに励む垂井の伊藤良雄さん（54歳）をご紹介します。

現在、伊藤さんは「愛知県歩け歩け協会」の幹事。歩くことが大好きな仲間が集まって発足した会で、伊藤さんは発起人の一人。

14年前、手ごろな体力づくりにと東海自然歩道を池田町から関ヶ原町まで歩いたところ、とても気分がよく、それからは各地で開かれる歩け歩け大会に参加。歩く魅力に取りつかれてしまいました。

1日の最長記録は80キロ。思い出に残るのは、昭和57年から4年かけて、大阪の箕面から東京の高尾まで全長1,343

キロにわたる東海自然歩道の完歩。自然の景観がとてもすばらしかった十和田湖一周。三重県の山中で猿の大群と遭遇したことも。

その魅力は「名所、旧跡や自然を楽しみながら歩くと健康にもいいし、新鮮な発見がありますよ」と。また、心がけていることはウォーカーとしてのマナー。「どこに行っても足跡以外は残さないようにしています」と語るときの目は生き生きとしています。

「歩けるうちは歩きたい」今や趣味を超えて生きがいになってしまった「歩け歩け」。夢は「外国の街や野山を心ゆくまで歩くこと」。ぜひ実現してください。

国保優良世帯に記念品を贈呈

町では、国民健康保険加入世帯において、2年度中とそれ以前から一度も医療給付を受けなかった127世帯に記念品を贈りました。

これは、被保険者の健康の保持、増進と趣旨の普及をはかるため行っているものです。健康優良世帯は、次のとおりです。

(9年間)

垂井地区 山本八郎(栄)

宮代地区 広岡房吉(西沢)

(8年間)

表佐地区 清水嘉行(天王)

(7年間)

垂井地区 伊藤なみゑ(幸和)

(6年間)

府中地区 小竹節代(府中1)

岩手地区 片岡利喜男(五明)

(5年間)

垂井地区 岸川馨(一心)、立

川秋治(宮町)

栗原地区 水野豊秋(勝田)

岩手地区 高見勝義(下町)、

永澤俊郎(漆原)

(4年間)

垂井地区 木村きみゑ(三和)、

中村龍五(御所)

東地区 廣瀬正雄(綾戸4)

府中地区 岩田孝行(市之尾)、

衣斐忠好(梅谷)

(3年間)

垂井地区 多和田徹(松島)、

大竹艶子(中央)、服部信夫(旭

西)、佐竹たまゑ(泉)

東地区 貴田毅(不破中前)

宮代地区 岡崎たけ(市場)、

三浦基永(谷川)

表佐地区 有本増美(福寿)、

竹内信保(新町)

栗原地区 川瀬利治(田中)

府中地区 山村明夫(新井)、

臼井照雄(府中7)

岩手地区 外羽精司(宮の前)、

高木光隆(伊吹)

(2年間)

垂井地区 北川昭彦(東1)、

清水正己(駅前)、内海らく(幸

和)、平野貞一、高木清(神田

2)、五島直(笛原)

東地区 室谷孝(綾戸8)、横

山守雄(駒引)、山田孝子(ユ

ニチカ前)、服部光雄(不破中

前)、尾崎寛(パナタウン)

宮代地区 西川正男(庄司川)、

石井かく(北野)、石井勇武(神

明)、

表佐地区 内村フサ子(勝一

色)、近藤豊(昭和)

栗原地区 落勉(西瀬古)

府中地区 桐山清(府中2)、

室武昌、小竹隆一、谷口紀代

夫(府中3)、衣斐敏光(敷原)

岩手地区 宮川一三(下町)

(1年間)

垂井地区 小島和夫、森修

(日守)、近藤栄治郎(本町)、

北島信一(中央)、伊藤一陽(東

2-1)、鈴川海助(東2-2)、藤巻

直治(東3)、成瀬孝一、清水

澄江(一心)、木村昇(旭東)、

市江敏雄(駿前)、宮野すみ江

(幸和)、佐藤真隆(相生)、立

川久子、平野治作(泉)、山村

良雄(神田2)、高井稔(金福

地)、長澤繁夫、加藤きぬゑ(永

長)、松井忠(葉生)

東地区 酒井津多子(綾戸2)、

児玉貞男(綾戸3)、廣瀬靖幸、

山口孝子(綾戸4)、渡辺隆(平

尾1)、田中環(平尾2)、堀崎

恵三(駒引)、矢田勝二(事業

団宿舎)、吉岡久子(東駒引)、

高木信臣(ユニチカ前)、横関

喜国、杉原茂美、縫殿安雄、

井上俊男(パナタウン)

宮代地区 竹中勲(北野)、富

田佳信(神明)、日比野末廣(市

場)、油谷宗次(最横)、北岡や

す(谷川)、丹羽保夫(堅瀬古)、

小塙昭六、佐藤綱雄(横瀬古)、

伊藤藤男(谷中)、石井正国(南

森下)

表佐地区 多和田芳光、丹羽

おみ(習北)、富田春子(習中)、

工藤彦十郎、中嶋輝夫(福寿)、

松原義幸(在原)、廣瀬清臣(東

和)、藤墳豊一(新町)

栗原地区 栗田了(中瀬古)

府中地区 高木繁之、柘植小

夜子、佐野弘一(府中1)、大

竹壽生(府中3)、桐山政吉、

石川弘(府中4)、石川静江(府

中5)、吉田由一、伊之井早苗

(大滝)、大内勉(北清水)、黒

瀬勲(東大滝)

岩手地区 清水司、渡辺英一

(川原)、中野忠一(長畑)、川

瀬定雄、岩田豊(下町)、原市

男(漆原)、高木修(南漆原)、

藤原庄九郎(宮の前)、高木武

雄、高木一二三(伊吹)

[自分の健康は自分で心がけましょう]



所得税の過不足をチェックする

「年末調整」

年子 「サラリーマンの所得

税って、毎月の給料やボー

ナスから源泉徴収されてい

るんでしょう」

末男 「ああ。月々源泉徴収

された所得税の総額と1年

間に納めるべき税額とに差

がでてくることがある。だ

から12月の年末調整で過不

足額の精算が必要になるの

さ」

月々の源泉徴収は、「給与所

得の源泉徴収税額表」に基づ

いて行われます。しかし、そ

の年に納めるべき税額とは一

致しないのがふつうです。そ

のため、この過不足額を精算

する年末調整が必要になります。

ほとんどのサラリーマンは、

この年末調整でその年の

納税が完了します。つまり、

年末調整は「確定申告に代わ

る大切な手続き」なのです。

トラブルのないよう手続きを

チェックしておきましょう。

お元気ですか!! 保健センターです

11月4日～10日は全国糖尿病週間!

わが国の糖尿病患者は、厚生省「患者調査」によるとこの10年間で2倍に増え、町の基本健康診査でもなんと約22億の人が『糖尿病予備軍』となっています。

糖尿病って何?

糖尿病とは、脾臓から分泌されるインシュリンというホルモンの作用が足りないために、体内で栄養素の利用(代

謝)が正常に行わない、つまりからだの新陳代謝にさまざまな異常が起こってくる病気です。

糖尿病は、血糖や尿糖の簡単な検査で異常が発見できます。もし、高血糖や尿糖が発

見されても、症状がないからといって放っておくと、何年か後には恐ろしい合併症が姿を現わしてきます。

そうならないためにも、たとえ自覚症状がなくても年に1回は、地域の集団検査や、



あなたと糖尿病の関係をチェックしてみましょう。

(判定表)

15～13	医師に相談を
12～8	厳重に警戒を
7～3	十分に注意を
2～1	やや注意を
0	今のところ安心です

1	血縁に糖尿病の人がいる
2	運動不足でふとっている
3	ストレスの多い生活だ
4	ふとっていたのに急にやせてきた
5	異常にのどがわいて水分をたくさん飲む
6	尿の回数も量も多い
7	異常に食欲があってたくさん食べる
8	だるくて疲れる
9	神経痛や皮膚の知覚異常(ピリピリ むずむずなど)がある
10	何もできていないのに皮膚がかゆい
11	“おでき”が“おきやすい”
12	目がかすんだり、視力が落ちたりした
13	性欲が減退した
14	尿に糖が出るといわれたことがある
15	血液の中の糖(血糖)が高い

いらっしゃいま～す

寒くなってきました。寒くなってくると風邪で学校や職場を休む人が増えてきます。風邪は万病のもとと言われて色々な病気を引き起こす原因になったりします。日ごろからの健康管理をしっかり行って風邪を引かないよう体力をつけましょう!!

★カゼに負けない4つの栄養!

蛋白質



血や肉を作り脂肪を燃えやすくして体を温めます

脂肪



体の脂肪となって外の寒さに体温を奪われないようにします。

ビタミンA



のどや鼻の粘膜を丈夫にして、風邪にかかりにくくしてくれます。

ビタミンC



寒さに対する抵抗力を強くし、風邪を引きにくくします。

職場の健康診断の機会を利用し、血糖や尿糖のチェックをしましょう。



糖尿病を防ぐ生活習慣

- 肥満を解消し、標準体重を維持する
- 暴飲・暴食は避け、バランスのとれた食事をする
- 適度な運動を心がける
- ストレスをためない
- アルコールやタバコをひかえる

わがまち あひこひ



福祉に役立てよう不用な空缶!

～不破中学校～

「アルミ缶を集めて福祉に役立てよう」をスローガンに不破中学校2年A組の生徒がアルミニウム製の空缶を集めています。

今年の文化祭のテーマが「思いやり」。そこで、女子生徒と担任の先生とが、ゴミをリサイクルに出し資金を集め、福祉用品を購入して施設に寄付することをクラスに提案。学級活動として取り組むことになりました。飲料水などの空缶を集め、アルミニウム製の缶はリサイクルに、スチール製のものは文化祭への展示品に使用することにしました。



集めた空缶の前で実行委員ら

実行委員を中心に9月末ごろから空缶集めを開始。全校生徒にも協力を呼び掛け、自宅から持ち寄ったり、公園や商店のゴミ箱から拾い集めて1ヵ月で約1万2,000個になりました。生徒は「こんなに集まるなんて」とうれしい悲鳴。「目標の3万個までがんばろう」と励ましあいました。



転作田で、
薬草づくりを



▲熱心に耳を傾ける参加者

宮代農事改良組合は10月17日夜、宮代転作研修所で薬草の技術研修会を開きました。

転作田を活用して、集団で薬草栽培に取り組むため、初めて開催。町内では現在、ほとんど栽培されていない状態ですが、転作栽培の多角化を進めるための方法として注目されています。

組合では、今年6月から始めた朝市で、組合員が薬草を

売ったところ好評。なんとか商品化できないかとの声が高まり、薬草の知識を知ることが大切と、講師にも恵まれ研修会の開催にこぎ着けました。

研修会には組合員ら約20人が参加。講師には府中の草薙高志さんを招き、薬草の効能や栽培方法などを聞きました。今後も定期的に開催していく予定です。

新しい楽器うれしいね

秋の火災予防運動を前に10月24日、日本消防協会から北保育園に楽器が贈られました。園児が鼓笛隊に使えるもので、不破消防組合長から伝達され

ました。

園児たちはさっそく、練習中の曲を披露。真新しい楽器を手にうれしそうでした。

親子で創作劇楽しむ

東小学校PTAは10月5日同小体育館で親子観劇の会を催し、劇団「うりんこ」の「宮澤賢治・大運動会」を上演、親子で創作劇を楽しみました。

テレビっ子が増える中で、生の劇を鑑賞し子どものよりよい感性を育み、親子が共通の感動を分かち合おうと同PTAでは初めての試み。

劇団「うりんこ」は、宮澤賢治の作品の中から「注文の多い料理店」「よだかの星」など3つの童話と詩、歌を上演。登場する人物や動物が本のページから飛び出して舞台いっぱいに跳ね回るような公演に、



▼劇に見る児童

親も子どもたちも視線は舞台にくぎづけ。賢治の世界に魅せられました。会長の小森菊雄さんは「今後も演劇など生のものを見せたい」と語っています。

青少年吹奏楽団10周年記念の演奏会



で行われました。今年は楽団結成10周年記念演奏会となりました。

吹奏楽オリジナル曲、アンサンブル、ニューサウズinプラスの3部構成。クラリネット、サックスの4重奏や松任谷由美的メドレーなど多彩な構成で、来場者は吹奏楽の魅力を堪能しました。

楽団は11月に行われる垂井ピアにも参加します。

町青少年吹奏楽団の第3回演奏会が10月10日、文化会館



生命、人権の尊さ学ぶ

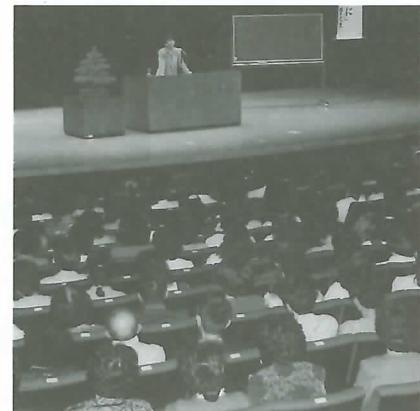
第一回 文化大学講座開催

町教育委員会は、文化大学講座を10月12日、文化会館で開きました。第1回目の講師には作家の落合恵子氏を招き、「生命の感受性」をテーマに講演を行いました。30代から50代までの婦人が多く、約650人が参加。

「人生80年時代」を迎へ、質の高い幅広い教養を身につけ、より豊かな人生を送ってもらおうとのねらい。

落合氏は、生命、人権の尊さを母親や自らの体験、読者からの投書などを披露して訴え、差別のない社会を築くためには「偏見を持たずに、人

▼講演する落合恵子氏



と誠実に向き合うこと」の大切さを強調しました。

投書の内容に涙する参加者もあり、講師も時間を延長して切々と訴えました。

外国人のお姉さんお兄さんと一緒に

国際化社会に対応できる青少年を地域で育てようと、東地区では10月27日、東小学校体育館などで外国人留学生と地元の小中学生との交流会を開きました。

あいにくの雨模様でしたがアジアやアメリカからの留学生16人、東小6年生や地元の不破中学生ら160人が参加。

東公民館コーラスクラブが「知床旅情」など3曲を披露し歓迎。その後、中学生と小学生に分かれ小学生は留学生とゲームやドッヂボール、中学生は一緒にカレーライスづくりを楽しみました。

『米の消費拡大』作文コンクール 入賞者を発表

町では、米の消費拡大を推進するため、小学校6年生を対象に作文コンクールを行いました。370点の作品の中から、次の37人の方々が入賞されました。

金賞

「米飯給食」高木智子(表佐小)

わたしは今まで、学校で給食を食べてきました。その中で、わたしが好きなこんだてがたくさんあります。

1つは、自分でまいて食べる手巻き寿司です。それは、ご飯にしそのふりかけをかけるふりかけご飯が好きだからです。そしてその上にいろいろなものを自分で巻いて食べるのが楽しいからです。

2つめは、カレーです。家でもよくカレーをつくって食べています。いろいろな野菜や肉が入っていてとても栄養があるので好きです。

3つめは、そぼろご飯です。そぼろご飯は、ミンチがたくさん入っています。それをご飯の上にのせていっしょに食べると、とてもおいしいです。

他にもまだたくさんあります。こんなわたしの好きなこんだてがあるので、学校の給食は大好きです。

わたしは、パンよりもご飯



の方が好きです。それは、大きなパンが出たとき、なんだか見ただけで食べる気にならないからです。また、パンだと食べた後でも、力が出ないような気がするからです。それに比べてご飯は、たくさんつけてあってもべつにどうってことなく食べれます。そして、パンよりは食べたような気がして力も出てくるような気がします。

わたしは学校で田植えをしたことがあります。なかなか上手に植えれなかつたし、足がうまってとれなくなつたこともあります。今は機械でお米を作っているけれど、とても苦労すると思うので、お

米を大切にしなければいけないなと思いました。

そして、これからもがんばって作ってくれる給食センターの人々に感謝して食べたいと思います。

銀賞

桐山志乃(垂井小)、伊藤雅裕(宮代小)、伊藤博和(合原小)、室育代(府中小)、勝野治(東小)、堀田仁美(岩手小)

銅賞

柏裕樹、渡部裕美、馬渕達

也、寺島美由紀(垂井小)、三谷佳菜恵、丹羽智香、藤井郁江、吉野葵(宮代小)、野波礼子、藤墳祐馨子、林香織、蓑田由紀(表佐小)、栗田敬子(合原小)、足立郁子、竹井理恵、松岡美季、小川誉央、高木嘉子、山根里織、吉田園子(府中小)、戸畠幸恵、藤井夕貴、松尾里美、鈴木磨維子、桐山美紀、林朝美、林美希(東小)、原ちひろ、三浦佳香、藤原千亜季(岩手小)

平成4年版 農業日誌・新農家暦 ～予約申し込み受付中～

町では、全国農林統計協会が発行する平成4年版農業日誌・新農家暦の予約申し込みを受け付けています。

ご希望の方は、11月20日(水)までに産業課農林係へ代金をそえて申し込んでください。

農業日誌 1部 1,380円
新農家暦 1部 450円

国民年金基金制度が発足

老齢基礎年金だけしか受給できない自営業などの第1号被保険者が、ゆとりをもって老後を暮らせるように国民年金基金制度が誕生しました。

加入できる人——次の項目をすべて満たしている人

- ①国民年金の第1号被保険者
- ②国民年金の保険料免除者でないこと
- ③農業者年金の加入者でないこと

年金の種類——

終身年金3種類、確定年金3種類があり、保証期間や、ボーナス給付の有無などに違いがあります。

この6種類の中から組み合わせて加入しますが、1口めは必ず終身年金から選びます。

種類	内容	支給開始年齢	支給期間	保証期間	ボーナス給付	死一時金
終身年金	A型	65歳	終身	15年	有	有
	B型	65歳	終身	無	有	無
	C型	65歳	終身	無	無	無
確定年金	I型	65歳	15年	15年	有	有
	II型	65歳	10年	10年	有	有
	III型	60歳	15年	15年	有	有

※確定年金 ①年金を受け始め
②保証期間 ③から亡くなられた場合、残りの期間分を遺族の方に一括支払う。

※ボーナス給付 積立金の配当により年1回支払う。

※死亡一時金 加入中や年金受給前に亡くなった場合、遺族の方に一時金を支払う。年金額は加入する口数によって決まります。

55歳以上の方は加入する月数によって年金額が決まりま

年金メモ

す。

年齢	20~45歳	46~50歳	51~54歳
1口め	月額3万円	月額2万円	月額1万円
2口め以降		月額1万円	

(掛け)

掛け金は、選択する年金の型・口数及び加入時の年齢によって決まります。

月々の掛け金が68,000円までの範囲で何口でも加入でき、支払った掛け金は、全額社会保険料控除の対象となります。

(申し込み、問い合わせ)

岐阜県国民年金基金事務所
岐阜市薮田東1丁目2番2号

(岐阜県建設会館2F)

☎ (0582) 72-5855

児童手当制度が変わります

このほど、児童手当法が改正され、平成4年1月から次のとおり児童手当制度が変わります。

	改正前	改正後
手当の対象となる児童	2人目の児童から	1人目の児童から
手当を受けられる期間	小学校に入学する年の3月まで	満3歳の誕生日の属する月まで
手当月額		
1人目の児童		5,000円(月額)
2人目の児童	2,500円(月額)	5,000円(月額)
3人目以降の児童	5,000円(月額)	10,000円(月額)

このうち、手当を受けられる期間については、次のとおり経過措置があります。

第1子	平成3年1月2日以後に生まれた児童のみが手当の対象	満3歳の誕生日の属する月分まで
第2子	昭和60年4月2日～昭和61年12月31日生まれの児童	平成3年12月分まで
以降	昭和62年1月1日～昭和62年12月31日生まれの児童	満5歳の誕生日の属する月分まで
	昭和63年1月1日～昭和63年12月31日生まれの児童	平成4年12月分まで
	昭和64年1月1日～平成元年12月31日生まれの児童	満4歳の誕生日の属する月分まで
	平成2年1月1日～平成2年12月31日生まれの児童	平成5年12月分まで
	平成3年1月1日以後に生まれた児童	満3歳の誕生日の属する月分まで

なお、児童手当には所得制限があり、前年の所得が一定額以上の方は、手当を受けることはできません。

新制度により、新たに児童手当を受給することができる方(第1子)の認定請求の受付を、平成3年11月から開始します。詳しくは、垂井町役場住民課へお尋ねください。

移動児童相談所を開設

西濃児童相談所では、住民の皆さんが利用しやすいように、次のとおり移動児童相談所を開設します。

とき 11月18日(月) 10:00～15:00

ところ 町福祉社会館相談室

当日は、児童相談所の児童福祉司と心理判定員の方が、相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご利用ください。

なお、相談を希望される方は、下記まで電話で予約してください。

西濃児童相談所 ☎ 78-4838

役場住民課 ☎ 22-1151

保育園入園の説明会を開催

来年4月保育園の入園を希望される方への説明会を11月12日から16日まで各園で行います。日程は広報たるい10月15日号をご覧ください。

問い合わせ

役場住民課 ☎ 22-1151

気軽にご相談を～巡回健康相談～

血圧が高い、体調がおかしい……など体に関する悩みをお持ちの方、気軽にご相談ください。血圧測定のみでもかまいません。

同時に、みそ汁の塩分濃度も測定しますので、みそ汁を容器に入れてご持参ください。

月 日	11月15日(金)	11月21日(木)
時 間	9:30～11:00	
場 所	岩手公民館	合原公民館
持ち物	健康手帳	みそ汁

大腸がん検診

1 採便容器の配布と説明会

12月5日(木)午前10時～保健センター(時間厳守)

●12月20日まで検査を実施

2 対象者 昭和36年3月31日までに生まれた人

3 定員 50名

4 検診料 500円

※いずれも、お申し込みは

保健センター(☎22-1021)へ。定員になり次第、締め切ります。

読書サークル協議会 講演会を開催

郷土(垂井)をより深く知り子どもに伝えるため、下記のとおり講演会を開きます。

とき 11月21日(木) 9:30～11:30

ところ 中央公民館

テーマ 「郷土と民話」

講師 大垣女子短期大学
講師 服部真六氏

愛の助け合い 成分献血にご協力を

とき 11月22日(金) 10:00～15:00

ところ 役場前

秋の全国火災予防運動

11月9～15日

近年、出火原因の上位を占めている放火火災は、極めて悪質な行為といえます。

放火の主な発生場所は、

①軒下に放置された雑品や段ボール箱、木箱、ごみ袋など

②新聞受けに差しこまれている新聞紙など

③夜間に放置された洗濯物など

④鍵のかかっていない物置車庫、車両など

文化財保護強調週間 11月1日～7日

みんなで守ろう貴重な文化財



たゞまし・く育て タリイのむすこ

府中・府中1

木村祐輔君（4歳）
(智章さんの長男)

家ではわんぱくBoy！でも気持ちのやさしいすなおな祐輔君。保育園でも元気いっぱい。『ガンダム』と『ドラエモン』が大好き。「勇気ある『正義の味方』になって」とお母さん的小百合さん。

人口と世帯(10月1日現在)

人口 28,810人(+39)



14,086人(+21) 14,724人(+18)

世帯 8,053世帯(+13)

△9月中の移動△

転入 89人 (+19)	出生 15人 (△4)
転出 57人 (+17)	死亡 8人 (△11)

()は、前月との比較

毎月第4日曜日

宮代朝市を開催

11月は24日です

午前7時から南宮大社駐車場で



結婚

(氏名) (住所)

♡(大脇 晃則 平尾
金子 美香 神奈川県)
♡(阿部 貴宏 養老町
久保寺かおり 栗原)

♡(中村 至 梅谷
後藤 浩子 関市)

♡(栗田 修 綾戸
森 千明 宮代)

♡(小野 靖雄 宮代
阿部由美子 宮代)

♡(高木 剛 表佐
藤村 美希 各務原市)

♡(広瀬 芳隆 表佐
大脇貴久子 平尾)

♡(岡田 勇司 安八町
北川みゆき 宮代)

♡(松浪 敏郎 垂井
熊澤 貴子 羽島郡)

♡(北島 英一 垂井
高岡里登美 大垣市)

♡(山河 博光 新井
原田 千鶴 神戸町)

♡(若原 政則 垂井
水野 彰子 垂井)

♡(種田 武博 大垣市
山下 秀子 表佐)

♡(鶴山 功功 垂井
プラゼレス マリア垂井)

宮代	河地伸夫	長女
垂井	桑原辰広	長男
表佐	藤墳英俊	長女
伊吹	神谷東志一	長男
表佐	藤墳宜雄	二男
垂井	辻川正登	二男
岩手	町田正博	長女
宮代	園 憲男	二男
岩手	宮川辰実	長男
宮代	山田秀治	二女
平尾	傍嶋三夫	長女
宮代	高野孝三	長男
垂井	藤井洋一	長男



(9月21日～10月20日)



お誕生

(住所) (保護者)(赤ちゃん)(続柄)

垂井 御代川道雄 哲哉 二男
宮代 山田芳喜 英典 長男

おくやみ

(住所) (氏名) (年齢)

府中	高木 喜好	73歳
表佐	藤井あき工	72歳
垂井	堀 勝介	67歳
垂井	室 武雄	83歳
表佐	小野みさゑ	87歳
栗原	栗田くま哉	92歳
表佐	藤墳 隆吉	78歳
垂井	森田重太郎	88歳
宮代	井川 信雄	80歳
表佐	久保田モト工	86歳
富田	武一	79歳
児玉	要	67歳
江崎百合子		65歳
竹村 半六		95歳
田中 萩義		61歳
佐藤 キヨ		86歳

町文化大学講座

第2回目 11月9日(土)午後6時～8時
講師 吉岡たすく

第3回目 11月30日(土)午後6時～8時
講師 福岡政行

会場 文化会館大ホール

※入場券を忘れずにご持参ください。